

令和4年度 遠隔授業「土質力学」のご案内

(G-CPD ポイント対象)

地盤工学会東北支部では、今年度も地盤技術者を対象とした「土質力学」の遠隔授業を開催することといたしました。

地盤工学会東北支部管内の大学や高専の教員が講師を務め、実際に大学で行われている授業をベースに、ポイントを押さえた分かりやすい授業を行います。「すでに大学や高専等で土質力学を学んだが最新の土質力学を勉強したい」、「もともと地盤分野ではなかったが仕事の関係で土質力学の知見が必要になった」という方のお役に立てるものと考えております。

本授業は G-CPD ポイント対象となっておりますので、ご活用いただければ幸甚です。講師一同、多くの皆様の受講をお待ちしております。

主催：公益社団法人 地盤工学会東北支部

科目：土質力学（初級レベル、テキストの準備は必要ありません）

日程：2022年8月3日（水）～9月7日（水）の期間、毎週水曜日 16:00～17:30（90分）、

全6回で開催予定。詳しくは次項の開講予定表をご参照ください。

開催形式：Zoom ウェビナーによる「リアルタイム型」配信

※ 授業録画の再配信（各授業1回）も予定しております。詳しくは、申込後に事務局から送付する受講案内をご確認ください。なお、本年度は簡易テキストの配布も予定しております。

参加費：正会員：12,000円（税込）、非会員：18,000円（税込）

正会員（学生）：無料、非会員（学生）：6,000円（税込）

※ 参加費については、全6回の一括申込のみとさせていただきます。全ての回の受講を求めものではありませんが、欠席の場合の返金はいたしかねます。

「会員」には、地盤工学会の正会員（個人）、特別会員（法人・団体）の所属者、国際会員（個人・法人・団体）、および東北支部賛助団体に所属する個人を含みます。

申込方法：2022年8月1日（月）までに、下記ホームページ掲載の方法でお申込みください。

<https://jgs-tohoku.org/academic/kenkyu/online2022.html>

問合せ先：地盤工学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-5-1 オーク仙台ビル

Tel：022-711-6033 Fax：022-263-8363

E-mail：jgsb-th@tohokushibu.jp

G-CPD ポイント付与数：

1回 1.5 ポイント × 6回 = 全9ポイント（ポイント申請中）

G-CPD は出席回数に応じて付与いたします。

その他：G-CPD を申請予定の方は、受講エビデンスとして、受講後に演習の解答の提出が求められますので、ご承知おきください。

受講者のカメラは OFF に設定されますので、場所（カメラ背景）を気にせず参加いただけます。

令和4年度 遠隔授業「土質力学」開講予定表

回	開催日	時間	テーマ	内容	講師
第1回	8月3日	16:00 ~17:30	圧密	圧密現象, 圧密沈下量, 圧密時間, 圧密試験	山添誠隆 (秋田高専)
第2回	8月10日		せん断	摩擦, モール・クーロンの破壊規準, c と ϕ	山口晶 (東北学院大)
第3回	8月17日		土圧	土圧の考え方, 壁体の変位と土圧, ランキン土圧, クーロン土圧, 地震時土圧	加村晃良 (東北大学)
第4回	8月24日		支持力	基礎の種類, 浅い基礎の支持力, 深い基礎の支持力	大河原正文 (岩手大学)
第5回	8月31日		土砂災害と斜面安定の基礎	種々の土砂災害の概説とそのメカニズムの基礎となる斜面安定の基礎	荻野俊寛 (秋田大学)
第6回	9月7日		液状化 (アドバンス編)	液状化のメカニズムの理解, 設計の考え方・研究の視点から	風間基樹 (東北大学)

- ・授業は, 毎週水曜日 16:00~17:30 (90分) で行います。
- ・授業中もしくは最後に簡単な問題が出題されますので電卓をご準備下さい。
- ・質疑応答もできますが, 詳細は申込後にお送りする受講案内をご覧ください。